



2021年11月1日

株式会社イクスフォレストセラピューティクス

Axcelead Drug Discovery Partners株式会社

協和キリン株式会社

## **xFOREST Therapeutics、Axcelead DDP、協和キリン、 RNA構造を標的とする医薬品創出に向けた三社間共同研究を開始**

株式会社イクスフォレストセラピューティクス（本社：京都府京都市上京区、代表取締役社長 CEO：榎田俊一、以下、xFOREST）、Axcelead Drug Discovery Partners 株式会社（本社：神奈川県藤沢市、代表取締役社長：池浦 義典、以下、Axcelead DDP）および協和キリン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮本 昌志、以下、協和キリン）は RNA 構造を標的とした複数の医薬品を創出する共同研究契約を締結いたしました。

Axcelead DDP と協和キリンは 2020 年 10 月に新規創薬技術基盤を用いた革新的低分子医薬品創出に関する共同研究契約を締結し、協業を開始しました。この度の三社間の契約のもと、xFOREST は Axcelead DDP と協和キリンの共同研究のうち RNA 構造標的創薬に関する研究に参画し、独自の大規模同時並列解析プラットフォーム群「FOREST technologies」を提供することで、RNA 構造を標的とする革新的な低分子創薬研究を推進します。

xFOREST は、研究開発の進捗に応じたマイルストーン、ならびに医薬品の創出に成功した場合には売上に応じたロイヤリティを、それぞれ協和キリンより受け取る権利を有します。協和キリンはこの協業で見出された RNA 構造を標的とする低分子化合物を独占的に研究開発および販売する権利を有します。

xFOREST の代表取締役社長 CEO 榎田俊一は、「イクスフォレストセラピューティクスは、高効率・体系的な RNA 標的創薬の実現を目指し、独自技術・FOREST technologies の開発を日々推進してまいりました。この度、協和キリンと Axcelead DDP とともに RNA 標的創薬研究を開始し、新たな挑戦をスタートさせていただけることに感謝し、この共同研究を通じて一日でも早く患者様へ新薬をお届けできるよう、邁進してまいります。」と述べています。

Axcelead DDP の代表取締役社長 池浦義典は、「2020 年に協和キリンと共同研究契約を締結して以来、低分子医薬品の新たな時代を切り拓く基盤技術を開発すべく両社で邁進して参りました。この協業の一角に xFOREST が新たに加わることで、世界に類を見ない新規 RNA 標的創薬のプラットフォームの構築が期待されることに胸の高鳴りを感じています。また、製薬企業で培った低分子創薬に関する弊社の経験や技術を新技術の開発に活用できることを、大変嬉しく思います。」と述べています。



協和キリンの執行役員、研究開発本部長 鳥居義史は、「この度、xFOREST、Axcelead DDPとの三社による共同研究が開始できることを大変嬉しく思っています。xFORESTの独自のプラットフォームがAxcelead DDPが有する低分子創薬の幅広い技術・経験や当社の革新的な創薬技術と融合することで、革新的低分子医薬品の創出がさらに推し進められることに大いに期待を寄せています。両社と緊密に協業し、アンメットメディカルニーズを満たす新規医薬品の研究開発に邁進いたします。」と述べています。